

領主が望む農民とは

大庄屋を通じて個々の農民に伝達された触書き。そこには、領主にとって望ましい農民のあり方と、望ましくない姿が、具体的に書かれてありました。その時期のどのような実態から、このような触れが出されたのでしょうか。くずし字を丁寧に読み解きながら、考察していきましょう。

講座日時／お申込方法（予約制）

定員100名
(先着順)

●開催日 2017年4月15日(土)

●講座時間 13:00~15:00 (受付開始▶12:30~)

参加ご希望の方は、

多田屋千葉営業所へ直接お電話にて

ご連絡ください。(担当者：信田・古谷)

電話番号：043-227-8388

受講料：2,000円



▶油井宏子 先生

講師紹介

油井宏子 (あぶらい ひろこ)

千葉県生まれ。県立千葉高校、東京女子大学卒業。公立中学校教諭を経て、1989年よりNHK学園古文書講師。全国各地を行脚しながら、古文書の楽しさや面白さを伝えている。著書に『手がかりをつかもう！古文書くずし字』、ほかに『古文書くずし字 見わけかたの極意』『絵で学ぶ古文書講座』『そうだったのか江戸時代』『古文書はじめの一步』『江戸が大好きになる古文書』『古文書はこんなに面白い』『古文書はこんなに魅力的』（いずれも柏書房）、『江戸奉公人の心得帖』（新潮新書）、監修書に『江戸時代&古文書虎の巻』『古文書検定入門編』（いずれも柏書房）がある。



会場 ▶千葉市中央区長洲1-8-1

ホテルプラザ 菜の花 4階(槓)

- 交通 ▶JR内房・外房線「本千葉駅」下車、徒歩3分
 ▶京成千葉線「千葉中央駅」下車、徒歩10分
 ▶千葉都市モノレール「県庁前駅」下車、徒歩1分
 ▶JR千葉駅前③バス乗り場より小湊バスで「県庁前」下車、徒歩1分 ※料金は、100円です。



多田屋